

ALTとの交流会
～シカール先生が南アフリカ共和国を英語で紹介～

2月6日（火）15:50～16:20に、生徒6名が参加して、ALT（シカール先生）と交流会を実施しました。この取り組みは、本校に週1日（火曜日）勤務のシカール先生に、出身国の南アフリカ共和国の自然・文化・風習などを英語で紹介していただくとともに、生徒が英語で質問する機会をつくる。ALTとの交流を通して、諸外国の多様な文化や風習などを知る機会として、国際理解教育の一助とすることを目的として実施しました。生徒は、南アフリカ共和国が多文化社会を特徴とする非常に多様な国であることを理解したようでした。

【日程】

- (1) 15:50 開会のあいさつ（教頭）
- (2) 15:52 南アフリカ共和国の位置・言語・人口など（社会科：中山先生）
- (3) 15:55 シカール先生が英語で説明
 - ①南アフリカ共和国の紹介（自然・文化・風習など）
 - ②外国から見た日本のすばらしいところ（日本に来て驚いたこと）
- (4) 16:10 生徒からの質問・16:20 終了

Things in Japan that surprised me!!



【南アフリカ共和国】

- ・APARTHEI（アパルトヘイト）が1994年に撤廃された（「WHITES ONLY」と書かれたベンチなど）。
- ・1995年にラグビーワールドカップが南アフリカ共和国で初開催されて、初優勝した。
- ・南アフリカの有名料理や伝統料理（半分に切ったパンの中にカレーを詰めた「バニーチャウ」など）
- ・南アフリカの伝統や文化（結婚式の華やかな衣装、昔は新郎から新婦の実家に牛が贈られていたことなど）。
- ・南アフリカの国花は、美しい鮮やかなピンク色の花をつける「キングプロテア」である。
- ・南アフリカにはキリスト教徒が多い。キリスト教の有名な伝統行事はクリスマスとイースターである。
- ・南アフリカでは、夏にクリスマスを迎える。
- ・南アフリカにはインド人もたくさん住んでいる。
- ・インド人に最も人気のあるお祭りはディワリ祭で、光の祭典です。このお祭りの一番の楽しみは花火です。など



【外国から見て日本のすばらしいところ（日本に来て驚いたこと）】

- ・日本では、フードコートにカバンなどを置いて無人になっているが、南アフリカでは、戻ったらなくなってるだろう。
- ・コンビニの駐車場にエンジンをかけたまま無人の車があるが、南アフリカでは、戻ったら車がなくなっているだろう。
- ・夜の繁華街を女性が一人で歩いている。小学生だけで登下校しているなど、治安の良さにとっても驚いた。など



開会のあいさつ



南アフリカ共和国の位置など



アパルトヘイトについて



南アフリカ共和国の通貨 ランド



英語による説明を聞く生徒



シカール先生と記念撮影